

江津市教育委員会の教育目標

『故郷に誇りを持ち、
心豊かに、はばたけ未来へ』

故郷に誇りをもち 【郷土の自然、歴史、伝統、文化】

心豊かに 【輝く知性と感性、協調性、公共性】

はばたけ未来へ 【意欲、積極性、たくましさ】

島根県 ふるさと教育基本方針

江津市 総合振興計画
「定住促進4大プロジェクト」

ひと育てプロジェクト
「江津市のふるさと教育」

ふるさと『共育』

子ども

育成する
人材

- ①ふるさと知り、愛着や誇りを持ち愛郷心を忘れないひと
- ②地域の人とのつながりを大切に考え、絆を育もうとするひと
- ③ふるさとを守りながら、新しいものを創造しようとするひと

大人

期待する
変容

- ①今ある地域課題に目を向け、その解決を図ろうとすること
- ②地域の人とのつながりを大切に考え、絆を育もうとすること
- ③次世代への育成や継承を行いながら、学び続けること

ふるさと『共育』推進のための桜江中学校区の重点項目

桜江の良さと課題に目を向け、桜江の未来に貢献できるひとの育成

桜江中学校区の児童・生徒の実態

○地域の「ひと・もの・こと」を小学校時代から積み上げる学習があり、地域のことをよく知り、地域行事の参加も多い。しかし、活動に対する主体的、能動的な姿が少なく、大人に依存する傾向がみられる。また、語らいが少なく、他者とのコミュニケーション能力や、表現力に課題がみられる。

各校の重点目標

校名： 桜江小学校

- ①各教科や道徳、特別活動、総合的な学習の時間、外国語活動等の学習により、地域の「ひと・もの・こと」と直接かかわりながらふるさと教育の良さと課題に目を向けさせる。
- ②ふるさと桜江の自然や産業、生活、歴史は、人々の協力によって支えられていることや人々の工夫や努力によって守られていることを理解させる。
- ③ふるさと桜江をはじめ、江津市、島根県、日本を愛し、大切にしていこうとする心情・態度・実践力を育てる。

校名： 桜江中学校

桜江の良さと課題に目を向け、桜江の未来に貢献できる人材の育成。

各校の取り組み内容

校名： 桜江小学校

学年 教科等 時数	ねらい・単元名	活動内容	講師等	ほか参加者
1年 生活 6	みんなみんなだいすきだよ	地域の人、高齢者から伝承遊びなどを教えてもらった。	普遊び名人	地域住民
1年 生活 12	いきものだいすき	学校の周りの生き物を探したり、関わったりした。	市山環境保全の会牛尾さん	地域住民
1年 生活 17	きせつをたのしもう	地域の施設「風の国」で森林インストラクターから「季節の変化や楽しみ方」を教わる。	森林インストラクター	
2年 生活 13	ぼろけん、はっけん、町たんけん	公共施設等を見学し、地域の自然や人との新しいかかわりを広げる。	地域住民	保護者 地域住民
2年 生活 12	町となかよし	公民館や中学校を見学し、そこで働く人にインタビューする。	公民館長 公民館主事 中学校長	
2年 生活 10	いきものともだち	玉川など身近な場所で生き物を探し、飼育する。	市山環境保全の会牛尾さん	
2年 生活 2	みんなてつころう2年っこまつり	神楽についてのミニ講演とインタビュー	大元神楽団の人	
3年 社会 10	かわってきた人々のくらし	昔から続く、地域のお祭りや芸能について調べ。	公民館長	地域住民
3年 総合 25	桜江町探検	地域の特色を生かしたエゴマづくりや勝地和紙についてしらべ、学習会で発表した。	エゴマ栽培農家・勝地和紙職人	地域住民
4年 総合 20	江の川水質調査隊	地域の自然を調査し、自然と人々のくらしの関係を学ぶ。	国土交通省河川事務所職員	
4年 総合 15	江の川歴史調査隊	水害の歴史や被害の様子、人々の願いや思いについて地域の方から聞く。	公民館長 江津市職員 地域住民	地域住民
4年 総合 2	森林となかよくなるう	和紙の作り方の調査と関わる人の思いを調査し、実際にハガキを作る。	勝地和紙職人	
5年 総合 30	お米調査隊	地域の方の指導で米作りを行い、その努力や工夫について学ぶ。また収穫物を地域へ送り交差する。	市山環境保全の会牛尾さん	地域住民
5年 総合 10	森林学習	樹冠ネットワークの方と森林探検をし、木や竹を使ってプランターづくりを行う。	樹冠ネットワークの方	
5年 図工 2	葉っぱの美、発見	葉の観察と、和紙の髪髻を活かした作品づくり。	勝地和紙職人	
5年 家庭 8	桜江のみそ	桜江みそを題材に、そのつくり方、栄養について、地域の達人、栄養教諭にインタビューする。	さくらんぼの家職員	地域住民
5年 理科 4	流れる水のはたらき	江の川、八戸川の観察を行う。		
5年 総合 6	環境について考えよう	水害の被害調査や流量調整設備、護岸設備の調査を行ったうえで、地域を守るうえで自分たちができることを考える。	江津市職員	
5年 社会 5	自動車をつくる工場	双葉工場の見学を行い、部品や生産過程における工夫や技術の調査。	双葉工業職員	
6年 総合 4	川に親しもう	八戸川でのカヌー体験	B&G職員 森脇さん	
6年 総合 11	未来の自分へ	これまでのふるさと教育を振り返り、自分の将来を考える。	公民館長 公民館主事	
6年 総合 20	卒業プロジェクト	風の工房で地域の伝統工芸「勝地和紙」について学び、自分の卒業証書を作る。	勝地和紙職人	
4~6年 クラブ 9	クラブ活動 茶道、イラスト、ロボット	地域講師の指導で学び、交流を深める。	地域住民 てごねっと 石見	

校名： 桜江中学校

学年 教科等 時数	ねらい・単元名	活動内容	講師等	ほか参加者
2年 総合 22	他地域との比較から、江津市を知る	江津市のまちづくりの構想や課題を学び、修学旅行先の地理、産業等の比較からふるさと理解を深める。	市出前講座 (都市計画課)	
1年 総合 20	福祉について知る	出前講座、町内での福祉施設での体験学習を通して、福祉について学ぶ。	市出前講座 (社会福祉協議会)	
全学年 総合 2	ふるさとへの理解を深める	石見の伝統産業である、石州瓦について理解を深める。	浜田高校教諭 阿部志朗氏	
3年 総合 3	地域の産業に対する理解を深める	地場産業である石州瓦工場を見学し、その歴史と現状を学び、その振興について考える。	丸徳佐々木 窯業所	
3年 総合 12	職場を体験する	市内での職場体験を通して、望ましい職業観・勤労観を育て、将来の生き方を考える。	市内(町外)事業所	
全学年 総合 3	地域の伝統工芸に対する理解を深める	地場産業である石見焼の窯元で作陶体験をする。	石州嶋田窯	
1年 総合 20	ふるさとを体感する	町内探訪やカヌー、藍染め、町内の伝統芸能(太鼓・笛)などの体験活動を通して、地域を学ぶ。	市出前講座、地域講師	
2年 総合 14	職業を体験する	町内での職場体験を通して、望ましい職業観・勤労観を育成し、地域の人の生き方を考える。	町内事業所	
3年 総合 16	ふるさにと貢献する	ふるさとの地域貢献について、各自で課題を設定し、実践後、レポートにまとめて地域に発信する。	町内福祉施設など	

ふるさと『共育』推進のための社会教育事業の方針

- 「ふるさと教育」に関わることで生まれる大人の学びの場づくり
- 地域の伝統文化に携わることで得た知識、技術、人脈を生かす機会の整備
- 子どもの成長に、学校・家庭・地域が協働で関わっていく機運の醸成と体制の構築

教育資源と地域課題(江津市)

- 【資源】 豊かな自然、伝統ある芸能活動、地域に密着した地元企業、まだ残る人と人のつながり
- 【課題】 人口の流失、つながりの希薄化、行き過ぎた個人主義
コミュニティの再構築、家庭教育への支援